

特別企画 プログラム

11月21日(土)

オープニングセミナーⅠ

第1会場(1F 第1ホール) 9:20～10:20

司会：小崎 琢也(小山田記念温泉病院)

機能評価に基づく運動器理学療法の臨床判断

工藤 慎太郎 森ノ宮医療大学インクルーシブ医科学研究所

オープニングセミナーⅡ

第2会場(1F 第2ホール) 9:20～10:20

司会：井出 宏(津生協病院)

呼吸障害に対する理学療法のエビデンスと臨床実践

田平 一行 畿央大学大学院 健康科学研究科

開 会 式

10:30～11:20

特別講演

第1会場(1F 第1ホール) 11:20～12:00

司会：南出 光章(しおりの里デイケアセンター)

理学療法の社会貢献 ～社会のインフラとなる価値体系へ～

斉藤 秀之 公益社団法人日本理学療法士協会 会長

ランチョンセミナー1

第3会場(2F 第3ホール) 12:15～13:00

生活を見据えたリハビリテーションのゴール設定

張本 浩平 理学療法士・株式会社 gene 代表取締役

共催：株式会社 gene

地域包括ケアシステムの深化と2040年を見据えた
理学療法士の専門性
—地域リハビリテーションマネジメントとDXを活用した
介護予防の実践—

松井 一人 株式会社 ほっとリハビリシステムズ 代表取締役

共催：インターリハ株式会社

教育セミナー1

第1会場(1F 第1ホール) 13:10～14:10

司会：中村 拓也(主体会病院)

機能連鎖からみたスポーツ外傷・障害の理学療法

坂田 淳 トヨタ記念病院 トヨタアスリートサポートセンター

教育セミナー2

第3会場(2F 第3ホール) 13:10～14:10

司会：多田 智美(鈴鹿医療科学大学)

子どもの生活機能を支える評価と介入
システムとしての発達理解とICFの活用

浅野 大喜 日本バプテスト病院

教育セミナー3

第1会場(1F 第1ホール) 14:20～15:20

司会：山本 吉則(三重大学医学部附属病院)

脳血管障害片麻痺患者の体幹機能と運動療法

鈴木 俊明 関西医療大学

『いきる』を支える理学療法：人・地域・専門職の交差点

SP-1 理学療法士は人々の「いきる」に何ができるか ～関係性を再編する専門職としての可能性～

水谷 祐哉 みえ社会的処方研究所、はしもと総合診療クリニック

SP-2 「ひと」から「まち」へ ～理学療法士の専門性が届く経路を拡張する～

杉浦 徹 合同会社 MARUDOT

SP-3 「いきる」を支える理学療法士の重層的災害支援

齋藤 恒一 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科

教育セミナー4

第1会場(1F 第1ホール) 15:30～16:30

司会：泉 健太郎(済生会明和病院)

対象者の可能性を最大化するためにできること ～スタッフ教育、臨床教育に活かすコーチングの実践～

江草 典政(島根大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

教育セミナー5

第1会場(1F 第1ホール) 16:40～17:40

司会：玉木 孝人(伊勢ひかり病院)

高齢者に対する根拠に基づいた運動療法 ～理学療法士に求められる視点と課題～

池添 冬芽 関西医科大学 リハビリテーション学部

連盟共催セミナー

第2会場(1F 第2ホール) 16:40～17:40

司会：山根 一人(日本理学療法士連盟 会長)

君たちはどう動くか：10年後の自分と理学療法の未来

小川 克巳 参議院議員

田中 昌史 衆議院議員

特別企画 プログラム

11月22日(日)

モーニングセミナーⅠ

第1会場(1F 第1ホール) 9:20～10:20

司会：中俣 孝昭(鈴鹿医療科学大学)

臨床に活かす動作分析のポイント

畠中 泰彦 鈴鹿医療科学大学

モーニングセミナーⅡ

第2会場(1F 第2ホール) 9:20～10:20

司会：猪田 茂生(伊賀市立上野総合市民病院)

超音波を利用した膝関節周辺骨折に対する 機能解剖学的運動療法

松本 正知 桑名市総合医療センター リハビリテーション科

教育セミナー6

第1会場(1F 第1ホール) 10:30～12:00

司会：伊藤 和寛(鈴鹿医療科学大学)

神経制御を標的とした運動学習とリハビリテーション

野嶌 一平 名古屋市立大学 医学部 保健医療学科

教育セミナー7

第2会場(1F 第2ホール) 10:30～12:00

司会：富田 憲(藤田医科大学七栗記念病院)

デジタル理学療法の実装

松田 雅弘 順天堂大学 保健医療学部

次期大会長挨拶

第1会場(1F 第1ホール) 12:00～12:15

ランチョンセミナー3

第3会場(2F 第3ホール) 12:15～13:00

司会：武 昂樹(医療法人社団三誠会 北斗わかば病院)

転倒対策における「バランス」

小川 真央 医療法人沿志会 東刈谷在宅クリニック

共催：株式会社 Magic Shields

ランチョンセミナー4

第4会場(1F 第4ホール) 12:15～13:00

司会：竹腰 仁志(鈴鹿ロボケアセンター株式会社)

理学療法士と装着型サイボーグ HAL が拓く予防・健康増進の場 —企業で働く理学療法士が挑む自費・地域・国際展開—

長澤 誠 CYBERDYNE 株式会社 営業部門 営業部長、CEO 室、
研究開発部門／PT, MPH, Ph.D(公衆衛生学)

共催：CYBERDYNE 株式会社

教育セミナー8

第1会場(1F 第1ホール) 13:10～14:40

司会：鈴木 寛之(鈴鹿回生病院)

脳のシステム障害の理解とアプローチ

吉尾 雅春 千里リハビリテーション病院

教育セミナー9

第3会場(2F 第3ホール) 13:10～14:10

司会：南 圭介(主体会病院)

パラスポーツサポートにおける理学療法士の役割

鳥居 昭久 名古屋葵大学 医療科学部 理学療法学科

教育セミナー11

第3会場(2F 第3ホール) 14:20～15:20

司会：國分 実伸(藤田医科大学七栗記念病院)

人材育成と地域包括ケア・短期集中予防における リエイブルメント

都築 晃 藤田医科大学地域包括ケア中核センター

超急性期における循環器理学療法
～重症循環動態下での早期介入の意義と実践～

河野 裕治 藤田医科大学病院 リハビリテーション部

能登半島地震から学ぶ命と暮らしを守る支えとは
ー被災者として、専門職として、見えた支え合いー

奥佐 千恵 珠洲市健康増進センター

口述発表 プログラム

11月21日(土)

セレクション口述1

第2会場(1F 第2ホール) 13:10～14:10

座長: 北野 貴之(浜松医療センター)
岩田 祥(稲沢クリニック)

S-1 決定木分析を用いた当院内科病棟入院患者における入院関連機能障害発生要因の検討 ～入院前高 ADL 患者を対象として～

○鳥井 芳彦¹⁾、倉持 右京¹⁾、赤塚 功²⁾³⁾

1) 市立伊勢総合病院 リハビリテーション室、2) 市立伊勢総合病院 リハビリテーション科、
3) 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

S-2 重症男性2型糖尿病における骨格筋量・体脂肪量比(MFR)の 代謝指標としての妥当性検証

○澤藤 州康、眞鍋 裕紀、片岡 竹弘

大垣市民病院リハビリテーションセンター

S-3 重度脳卒中患者における基本動作能力の早期変化に基づく日常生活活動回復の層別化

○河内 浩希¹⁾、井元 大介¹⁾、松浦 大輔²⁾、前田 寛文²⁾、和田 義敬²⁾、大高 洋平²⁾

1) 藤田医科大学病院 リハビリテーション部、2) 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

S-4 回復期整形疾患患者における入院後早期の GNRI 変化と運動機能回復との関連

○安藤 準¹⁾、宇次 紀子¹⁾、安井 淳一郎¹⁾、愛須 穂乃香²⁾、下方 茂毅³⁾

1) 医療法人桂名会 重工大須病院 リハビリテーション部、2) 医療法人桂名会 重工大須病院 医療技術部 栄養科、
3) 医療法人桂名会 重工大須病院 診療部 リハビリテーション科

一般口述1

第3会場(2F 第3ホール) 14:20～15:20

[運動器1]

座長: 堀尾 健太(済生会松阪総合病院)
工樂 義孝(まつした整形外科)

O-01 膝蓋大腿関節障害に対してテーピング療法と内側広筋の収縮を促通する 運動療法が奏功した一症例

○白村 明則¹⁾、片岡 亮人¹⁾、藁科 秀紀²⁾

1) 医療法人 KAG 名古屋人工関節整形外科 リハビリテーション科、
2) 医療法人 KAG 名古屋人工関節整形外科 整形外科

O-02 受傷から2ヶ月後に来院した第4基節骨骨折症例に対する理学療法 —残存する骨折部周囲に生じた歩行時痛の病態解釈に着目して—

○岡本 和之¹⁾、松石 康平¹⁾、弓手 規矢¹⁾、山本 紘之²⁾、井坂 晴志²⁾、石黒 翔太郎³⁾、
喜多 晃司⁴⁾

1) きた整形外科クリニック リハビリテーション科、2) 医療法人優進会 いまむら整形外科 リハビリテーション科、
3) よこた整形外科 リハビリテーション科、4) きた整形外科クリニック

**O-03 成長期腰椎分離症患者に対する、
Mechanical Diagnosis and Therapy を用いた長期成績
—単施設後方視的症例集積研究—**

○吉川 雄太郎¹⁾、田澤 宏志郎¹⁾、小林 健斗¹⁾、島崎 崇¹⁾、関野 凌太¹⁾、佐藤 侑恩¹⁾、
加藤 祐哉¹⁾、穴吹 弘毅²⁾

1) 医療法人社団愛弘会 穴吹整形・脊椎外科クリニック、
2) 医療法人社団愛弘会 穴吹整形・脊椎外科クリニック 院長

**O-04 創未治癒を伴う糖尿病性下肢壊疽による股関節離断例に対する
股義足作製と理学療法の経験**

○雪岡 昇大¹⁾、近藤 健司¹⁾、江口 雅之¹⁾、原田 康隆¹⁾、本村 聖也¹⁾、林 満²⁾、渡邊 友恵³⁾、
八谷 カナン³⁾、田中 宏太佳³⁾

1) 独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院 中央リハビリテーション部、2) 株式会社松本義肢製作所、
3) 独立行政法人労働者健康安全機構 中部労災病院 リハビリテーション科

**O-05 回復期リハビリテーション病棟における大腿骨近位部骨折患者の身体活動量と
日常生活動作能力との関連**

○吉原 稜¹⁾、則竹 賢人¹⁾、多田 拓生¹⁾、福井 聖人¹⁾、大野 修平¹⁾、林 尊弘²⁾

1) 医療法人社団喜峰会 東海記念病院、2) 愛知医療学院大学 リハビリテーション学部

O-06 競技動作で疼痛が残存したクライミング選手に対し肩甲帯制御の再学習を行った一例

○松石 康平¹⁾、岡本 和之¹⁾、弓手 規矢¹⁾、喜多 晃司²⁾

1) きた整形外科クリニック リハビリテーション科、2) きた整形外科クリニック

一般口述2

第3会場(2F 第3ホール) 15:30～16:30

[神経1]

座長：伊藤 翔太(藤田医科大学病院)

生田 旭洋(名古屋市立大学医学部附属リハビリテーション病院)

**O-07 不全頸髄損傷患者の歩行に対して体外衝撃波療法と電気刺激療法を併用した
理学療法の経験**

○杉山 幸輝、三田 琢磨、土屋 晶敬

医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院

**O-08 軽度脳卒中片麻痺患者における麻痺側・非麻痺側等尺性膝伸展筋力と
歩行能力の関連性**

○佐藤 直弘、澤島 佑規

医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院

O-09 超高度肥満に伴う環境的制約に対応し歩行再建に至った脳出血患者の一症例

○加賀 祐紀¹⁾、大崎 美菜子¹⁾、寺澤 常保¹⁾、渡邊 良太²⁾

1) 津島市民病院 リハビリテーション室、2) 愛知淑徳大学 健康医療科学部

**O-10 脳出血後の足底のしびれ感に対するしびれ同調経皮的電気刺激の効果
—症例報告—**

○尾関 健至

社会医療法人大雄会 大雄会第一病院

O-11 RAPS を使用した歩行訓練により、筋緊張低下と歩容改善を認めた一症例

○谷口 晴香、水谷 真康

医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院

**O-12 右被殻出血後の足趾・足底の神経障害性疼痛様症状に対し
TENS を実施し歩行能力が改善した一症例**

○河合 璃保¹⁾、小林 豊²⁾、成瀬 宏司¹⁾、磯村 隆倫¹⁾、西尾 翔子¹⁾、水端 大貴¹⁾

1) 医療法人医仁会 さくら総合病院 リハビリテーション科、
2) 医療法人医仁会 さくら総合病院 消化器医療センター

一般口述3

第3会場(2F 第3ホール) 16:40～17:40

[運動器2]

座長：田垣 幸真(済生会松阪市民病院)

中嶋 俊太朗(こまつ整形外科クリニック)

O-13 大腿骨近位部骨折患者の身体活動量を促進する介入に関するスコーピングレビュー

○池田 圭介¹⁾、武 昂樹²⁾、芦澤 遼太³⁾⁴⁾⁵⁾

1) 浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション部、2) 北斗わかば病院 リハビリテーション部、
3) 常葉大学 保健医療学部 理学療法学科、4) すずかけヘルスケアホスピタル リハビリテーション技術部、
5) Health Promotional Physical Therapy for Stroke Survivors : HEPPS

**O-14 腰部の画像所見と乖離する混合性疼痛に対し、理学療法評価に基づく
鑑別と段階的多職種連携により早期離床に至った一例
—薬物療法と神経ブロックの併用—**

○河合 涼¹⁾、戸田 美美²⁾

1) 藤田医科大学岡崎医療センター、2) 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

O-15 ハムストリングスに対する Hold Relax (PNF) と膝蓋腱への触圧覚刺激の比較検証

○岩島 隆、小久保 晃、酒向 俊治

岐阜保健大学 リハビリテーション学部 理学療法学科

**O-16 足関節三果骨折術後の足関節背屈可動域制限改善が ankle rocker 機能および
Push-off の力学的指標に及ぼす影響**

○金田 慎也、若松 信宏、宇野 達也、松山 太士

社会医療法人 財団新和会 八千代病院

**O-17 足部肢位による距腿関節における距骨後方移動量の差異
—超音波画像診断装置を用いた検討—**

○堀内 奈緒美

みどり整形外科運動器クリニック リハビリテーション科

O-18 人工膝関節全置換術後の満足度推移に関連する術後早期身体機能の検討

○村上 拓海¹⁾、鈴木 淳¹⁾、片岡 亮人¹⁾、藁科 秀紀²⁾、松原 隆将²⁾、北村 伸二²⁾

1) 名古屋人工関節整形外科 リハビリテーション科、2) 名古屋人工関節整形外科 整形外科

**O-19 くも膜下出血患者における装具歩行の経時的変化に対し
三次元動作計測装置を使用し客観的な評価を行った一例について**

○伊東 創惟¹⁾、佐々 遼馬¹⁾、松川 啓太¹⁾、森井 慎一郎¹⁾、櫻井 宏明²⁾、清水 康裕³⁾

1) 医療法人松徳会 花の丘病院 リハビリテーション科、2) 藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科、
3) 医療法人松徳会 花の丘病院

**O-20 当院回復期重度片麻痺患者における退院先に関連する因子について
～ FIM と基本動作に着目して～**

○岸田 知也、相和 大輝、小柳 芳樹

医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院

O-21 脳卒中患者の自宅退院に向けた VR リハビリ併用効果の一症例

○山際 優作、米倉 輝、赤塚 裕子、中林 勤、星野 康三

医療法人 永井病院

**O-22 重度運動失調を呈した急性期小脳出血患者に対する長下肢装具を用いた介入の経験
— 静的座位保持能力の改善を認めた一症例 —**

○森 優太

社会医療法人杏嶺会 一宮西病院

**O-23 Spastic Movement Disorder を呈した片麻痺者に対するボツリヌス毒素療法後の
FES・TENS 併用が歩行に与える影響：症例報告**

○川ノ上 泰地¹⁾、柴田 将寛²⁾、牧 芳昭¹⁾

1) 医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院、2) あおぞら在宅クリニック

**O-24 脳卒中患者における自己効力感と歩行の質的指標との関連
— 慣性計測装置を用いた歩行規則性および体幹加速度に着目した横断研究 —**

○粉川 実海¹⁾、荒木 草太²⁾、細井 雄一郎³⁾、阿部 功⁴⁾、松浦 央憲⁵⁾、三田 琢磨¹⁾、
牧 芳昭¹⁾

1) 医療法人珪山会 鶴飼リハビリテーション病院、
2) 東北福祉大学 健康学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻、
3) 慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室、4) 社会医療法人将道会 総合南東北病院、
5) 医療法人博康会 アクラス中央病院

**O-25 主観的健康感と運動器スクリーニング評価の乖離に関する研究
— 過小評価傾向に着目した予防理学療法の新たな介入ターゲット —**

○小中澤 聡、一之瀬 大資

磐田市立総合病院

- O-26** 簡易的表面筋電図を用いた咬筋活動評価の試み
—地域在住高齢者の全身の筋力バランスおよび咀嚼能率との関係性—
○小久保 晃¹⁾、酒向 俊治¹⁾、岩島 隆¹⁾、高井 良招²⁾、金田 嘉清³⁾
1) 岐阜保健大学 リハビリテーション学部 理学療法学科、2) 岐阜保健大学 リハビリテーション学部 作業療法学科、
3) 藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科
- O-27** 急性期脳卒中患者におけるヘルスリテラシーは退院後うつ症状の予測因子となり得る
○芦澤 遼太¹⁾²⁾³⁾、池田 圭介⁴⁾
1) 常葉大学 保健医療学部 理学療法学科、2) すずかけヘルスケアホスピタル リハビリテーション技術部、
3) Health Promotional Physical Therapy for Stroke Survivors : HEPPS、
4) 浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション部
- O-28** 医療・介護職員における腰痛の実態と労働生産性
—腰痛リスク分類(SBST)に基づく検討—
○青木 晃大、川村 将司、三島 隆聖、田中 宏明
医療法人 富田浜病院 リハビリテーション部
- O-29** 骨盤底筋訓練器具を用いた介入で尿失禁症状の軽減を認めたフレイル高齢者の一例
○川村 美結、岩瀬 拓、神谷 正樹、片山 裕崇、石野 晶大、橋本 駿、山中 勇二、花木 奎太、
加賀谷 斉
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
- O-30** 前立腺がんホルモン療法中の活動性低下に対し
リハビリテーションマネジメントにより生活範囲拡大を認めた一症例
○出口 恵人
株式会社ほっとリハビリシステムズ

一般口述6

第4会場(1F 第4ホール) 15:30～16:30

[内部障害1]

座長：館 友基(主体会病院)
川畑 翔平(一宮西病院)

- O-31** 交感神経障害発作を呈した重症破傷風の一例
○西川 大樹
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
- O-32** 個人防護服装着用下での持続的運動が血行動態および注意機能に及ぼす影響
○田澤 怜奈¹⁾、天野 優吾²⁾、川合 悠月³⁾、高田 天晴¹⁾、岡田 彩伽⁴⁾、岩井 宏治⁵⁾
1) 国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学医学部附属病院、2) 医療法人社団喜峰会 東海記念病院、
3) 医療法人徳洲会 吹田徳洲会病院、4) 医療法人純正会 小牧第一病院、5) 星城大学 リハビリテーション学部
- O-33** 高濃度酸素の併用が運動強度維持に有効であった間質性肺炎症例
—Repeated-measures case study—
○盛 菜々子¹⁾、河野 裕治¹⁾²⁾、外山 陽子³⁾、橋本 直純³⁾、今泉 和良³⁾、大高 洋平²⁾
1) 藤田医科大学病院 リハビリテーション部、2) 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座、
3) 藤田医科大学 医学部 呼吸器内科学
- O-34** 症候性超重症大動脈弁狭窄症に対する TAVI 術前待機中の理学療法
～入院機能関連障害(HAD)の回避に寄与した可能性のある一症例の経験～
○西津 亜紀、福川 竜也、豊田 祐多、大滝 美空、鈴木 隆太郎、野末 怜蒔、鈴木 寛之、
青木 秀憲、大石 美香、山本 敦也
聖隷三方原病院 リハビリテーション部

O-35 回復期リハビリテーション病棟における低栄養を併存した呼吸器疾患患者の入院時要因と退院時歩行自立度との関係

○鈴木 直生、赤堀 準

市立御前崎総合病院 リハビリテーションセンター

O-36 多職種カンファレンス実施後に再入院した心不全患者の特性

○源 晃誠¹⁾、森 悦子¹⁾、澤田 雄矢¹⁾、大西 厚希¹⁾、深谷 直美¹⁾、平塚 智康¹⁾、荒木 徹²⁾、祖父江 嘉洋²⁾、渡邊 英一²⁾、松浦 広昂³⁾

1) 藤田医科大学 ばんだね病院 リハビリテーション部、2) 藤田医科大学 ばんだね病院 循環器内科、

3) 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

一般口述7

第4会場(1F 第4ホール) 16:40～17:40

[教育・管理・基礎1]

座長：久保 峰鳴(三重大学医学部附属病院 臨床研究開発センター)

八木 崇行(静岡リハビリテーション病院)

O-37 先導脚接地位置の操作が段差跨ぎ時の後続脚衝突率および運動制御に与える影響：若齢者と高齢者の比較

○袴田 友樹¹⁾²⁾、樋口 貴広¹⁾

1) 東京都立大学 人間健康科学研究科、2) 中部学院大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科

O-38 超音波診断装置の学習プログラムの受講が横隔膜の筋厚の信頼性に及ぼす影響

○浅野 友基¹⁾、富田 萌菜²⁾、富田 鈴菜³⁾、加藤 沙弥⁴⁾、竹内 志穂⁵⁾、寺島 茉尋⁵⁾、渡辺 伸一⁵⁾

1) 医療法人社団豊正会 大垣中央病院、2) 中村整形外科、3) 医療法人和光会 山田病院、

4) 特定医療法人博愛会 博愛会病院、5) 岐阜保健大学

O-39 自主トレーニング指導支援 Web アプリケーションの開発と院内使用感評価

○杉田 久洋

トヨタ記念病院

O-40 65歳以上の脳卒中後遺症者における死亡リスク予測モデルの構築と寄与因子の検討

○僧理 翔太

株式会社日立ソリューションズ

O-41 回復期患者における体組成の特徴と臨床指標との関連～体組成計 In Body を用いた横断的研究～

○外山 源樹¹⁾、河合 佳洋²⁾、鈴木 達也³⁾

1) 医療法人弘遠会 天竜すずかけ病院 リハビリテーション科、2) 医療法人弘遠会 天竜すずかけ病院 診療技術部、

3) 聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部

O-42 理学療法士養成における教育 DX の課題と展望：生成 AI 活用方略と認知的依拠に関する実証的研究

○川出 知樹

名古屋医健スポーツ専門学校

口述発表 プログラム

11月22日(日)

セレクション口述2

第2会場(1F 第2ホール) 13:10～14:10

座長: 山藤 滉己(一宮西病院)

平野 明日香(藤田医科大学病院)

S-5 脳卒中片麻痺患者における胸郭拡張非対称性の特徴 — 健常者の加齢変化との比較から —

○山中 元樹¹⁾²⁾、浅田 啓嗣¹⁾

1) 鈴鹿医療科学大学大学院 医療科学研究科、

2) 医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院 リハビリテーションセンター

S-6 労働者における頸部痛による能力障害と疼痛関連スコアに関する検討

○田中 宏明¹⁾、青木 晃大¹⁾、川村 将司¹⁾、伊藤 秀幸²⁾

1) 医療法人 富田浜病院、2) 宝塚医療大学 和歌山保健医療学部

S-7 変形性股関節症の JHEQ 動作項目に関連する身体機能因子の検討

○梶野 向日葵¹⁾、西山 勇輝¹⁾、片岡 亮人¹⁾、藁科 秀紀²⁾、松原 隆将²⁾、北村 伸二²⁾

1) 名古屋人工関節整形外科 リハビリテーション科、2) 名古屋人工関節整形外科 整形外科

S-8 回復期脳卒中患者における退院時トイレ自立予測スコアの外的妥当性と 入棟後時点別評価による層別化

○岡崎 太洋¹⁾、高田 勇¹⁾、北井 隆平²⁾

1) 加賀市医療センター リハビリテーションセンター、2) 加賀市医療センター 脳神経外科

一般口述8

第3会場(2F 第3ホール) 9:50～10:50

[神経3]

座長: 三谷 祐史(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院)

牧 芳昭(鵜飼リハビリテーション病院)

O-43 中枢神経系原発悪性リンパ腫患者における画像所見と 半側空間無視、注意機能および身体機能の経時的変化

○三浦 佑月¹⁾、井村 星那¹⁾、長島 正明¹⁾、富田 浩平²⁾、蓮井 誠²⁾、山内 克哉²⁾³⁾

1) 浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部、2) 浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション科、

3) 浜松医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

O-44 RAC(Rhythmic Auditory Cueing)と触覚 cue を併用して歩行が改善した症例

○谷沢 琉華、野田 阿由美

医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院

O-45 血圧変動を伴う急性期外傷性頸髄損傷に対する Activity-Based Therapy の段階的実践: 症例報告

○大村 剛史¹⁾、増田 拓也¹⁾、谷口 尚美¹⁾、吉本 真樹¹⁾、長谷 賢²⁾

1) 石川県立中央病院 医療技術部 リハビリテーション室、2) 石川県立中央病院 診療部 整形外科

**O-46 HAL を用いた歩行練習により車椅子レベルから独歩獲得及び復職に至った
家族性痙性対麻痺患者の1症例**

○中村 実央¹⁾、寺田 成美¹⁾、赤塚 祐子¹⁾、中林 勤¹⁾、松浦 慶太²⁾

1) 医療法人 永井病院 リハビリテーション科、2) 三重大学医学部附属病院 脳神経内科

O-47 アテローム血栓性脳梗塞患者に対して装着型歩行支援ロボットを用いた一症例

○進士 園華

医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院

O-48 失調症状を有する脳幹梗塞患者に傾斜免荷トレッドミル歩行練習が奏功した一症例

○鶴田 乙歌、牛山 秀太郎、寺田 秀範、永瀬 裕也、松山 太士

社会医療法人 財団新和会 八千代病院

一般口述9

第3会場(2F 第3ホール) 11:00～12:00

[運動器3]

座長：鞠山 大輝(吉田整形外科病院)
青木 一樹(株式会社 gene)

**O-49 Gustilo-Anderson 分類 type III B の下肢重度外傷の一症例
— 皮弁・植皮部の保護と足関節拘縮予防の両立を目指して —**

○遠藤 真輔¹⁾、栃原 吏¹⁾、松井 萌¹⁾、高見 英臣²⁾、梶田 凌²⁾、宮崎 素子³⁾

1) 公益社団法人日本海員救済会 名古屋救済会病院 リハビリテーション部、
2) 公益社団法人日本海員救済会 名古屋救済会病院 整形外科・手外科、
3) 公益社団法人日本海員救済会 名古屋救済会病院 リハビリテーション科

**O-50 急性腰痛症における仙腸関節由来と腰仙関節由来の検討
— 骨盤ベルト著効例より —**

○島崎 崇¹⁾、吉川 雄太郎¹⁾、田澤 宏志郎¹⁾、小林 建斗¹⁾、関野 凌太¹⁾、佐藤 侑恩¹⁾、
加藤 祐哉¹⁾、穴吹 弘毅²⁾

1) 医療法人社団愛弘会 穴吹整形・脊椎外科クリニック リハビリテーション科、
2) 医療法人社団愛弘会 穴吹整形・脊椎外科クリニック 整形外科 院長

**O-51 足関節背屈可動域の改善が限定的であったが歩行自立に至った
膝窩動脈閉塞後の一症例
～可動域と機能の乖離に着目して～**

○森口 貴翔¹⁾、細川 真登¹⁾、戸田 真弘¹⁾、磯部 貴之²⁾、山内 克哉³⁾

1) 浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション部、2) 浜松医科大学医学部附属病院 リハビリテーション科、
3) 浜松医科大学 リハビリテーション医学講座

**O-52 TKA 術前患者における30秒椅子立ち上がりテストと身体機能との関連
— 探索的検討 —**

○藤田 玄弥¹⁾、堀田 亮太郎¹⁾、伊東 克晃¹⁾、大江 沙緒里¹⁾、高嶋 勇人²⁾

1) かみいち総合病院 リハビリテーション技術科、2) かみいち総合病院 整形外科

O-53 足部骨折後の浮腫・しびれに対し、浮腫管理と徒手介入を行い奏功した一症例

○池口 菜々子

医療法人社団主体会 主体会病院

O-54 三果脱臼骨折術後に歩行速度と活動量の改善がみられた一例

○吉田 朱里、村松 江実、竹岡 美代子、大竹 浩史、大岩 仁

名古屋徳洲会総合病院

O-55 当院における大腿骨近位部骨折患者の退院前訪問指導の現状と課題
～予測 FIM と退院前訪問日前後 FIM・退院時 FIM による検証～

○水上 正樹、小西 達矢、三浦 健洋
金沢医科大学氷見市民病院 リハビリテーション科

O-56 静岡県理学療法士連盟の活動報告
～認定スクールトレーナー[®]導入までの流れ～

○渡邊 勉¹⁾²⁾³⁾、花城 久子²⁾、小林 敦郎²⁾³⁾、菊池 和幸²⁾³⁾、飯尾 晋太郎²⁾³⁾、
岩岸 宣人²⁾³⁾
1)一般財団法人 富士脳障害研究所附属病院、2)静岡県理学療法士連盟、3)公益社団法人 静岡県理学療法士会

O-57 産後ケアにおける理学療法士の役割の検討
～ウィメンズヘルス領域における理学療法の可能性～

○後藤 清子、上野 紗希
医療法人尚豊会 みたき総合病院

O-58 当施設の慢性腰痛を有する看護・介護職員に対して実践する
4週間の自宅でのセルフエクササイズの効果の検討

○西村 駿、中島 健太、樋尾 萌里、橋爪 美奈、清水 美峰子、山本 嘉津子、松本 周二
医療法人社団主体会 主体会病院

O-59 短時間通所リハビリテーション利用者における自立卒業に向けた課題
—移動自立候補者および地域移行候補者の実態から—

○壹岐 英正、天野 心咲、正岡 遼、都築 純平
医療法人瑞心会 渡辺病院

O-60 理学療法士が参画する旅行支援での社会参加促進の取り組み報告

○村瀬 慎平
南医療生活協同組合 富木島診療所 デイケア

O-61 劇症型リンパ球性心筋炎救命後に運動耐容能の著明な改善を認めた1例
—CPXと身体機能評価による縦断的検討—

○安田 勇士¹⁾、黒田 大智¹⁾、水野 広大¹⁾、吉田 聡哉²⁾、高木 清仁¹⁾
1)春日井市民病院 リハビリテーション技術室、2)春日井市民病院 循環器内科

O-62 高齢がん患者における入院関連能力障害の特徴

○倉井 里萌¹⁾、牛田 健太¹⁾、伊藤 もか¹⁾、清水 美帆¹⁾、百崎 良²⁾
1)三重大学医学部附属病院 リハビリテーション部、2)三重大学大学院医学系研究科 リハビリテーション医学

O-63 肺胞微石症により呼吸不全を呈し、ADL が著しく低下した一例
～動作指導と在宅調整にて ADL の再獲得に向けて～

○松本 和磨、西田 武紘、森 祐介、糸川 秀人
富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院

O-64 高齢心不全患者における体組成と身体機能との関連
—ECW/TBW と SMI を用いた検討—

○水野 弘聖¹⁾、森 悦子¹⁾、澤田 雄矢¹⁾、大西 厚希¹⁾、鬼頭 義英¹⁾、平塚 智康¹⁾、
祖父江 嘉洋²⁾、渡邊 英一²⁾、松浦 広昂³⁾
1) 藤田医科大学 ばんだね病院 リハビリテーション部、2) 藤田医科大学 ばんだね病院 循環器内科、
3) 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

O-65 回復期リハビリテーション病棟における重度低栄養運動器疾患患者の
栄養改善因子の検討

○森戸 裕也¹⁾、中村 遥²⁾、伊藤 剛¹⁾
1) 医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法課、
2) 医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院 診療技術部 栄養指導課

O-66 軽症 HFpEF の運動時循環応答不良には骨格筋機能ではなく心ポンプ機能が関連する

○川井 華乃、中島 将宏、大口 志央
岩崎台おおぐち内科ハートクリニック

一般口述 12

第4会場(1F 第4ホール) 13:10～14:10

[地域・健康3]

座長：高橋 和久(薬王堂医院)
壹岐 英正(渡辺病院)

O-67 Super-agers と食品摂取頻度の関連

○下田 隆大、片山 脩、山口 亨、中島 千佳、川上 歩花、山際 大樹、赤井田 将真、
島田 裕之
国立長寿医療研究センター

O-68 地域在住中高齢者における随意的姿勢制御に伴う頭部動揺の変化と
足圧中心動揺の変化との関連

○菅沼 惇一¹⁾、植田 耕造²⁾⁴⁾、中西 康二³⁾
1) 中部学院大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科、
2) JCHO 星ヶ丘医療センター リハビリテーション部、3) 京丹後市立弥栄病院 リハビリテーション科、
4) 畿央大学大学院 健康科学研究科

O-69 高齢職員に対する身体機能評価の取り組み
～安全衛生対策委員会における転倒予防活動～

○橋村 斉、廣地 亮、新堂 喜代文
医療法人松徳会 介護老人保健施設カトレア

O-70 在宅高齢者における嚥下・栄養機能低下リスクに応じた
段階的支援モデル構築に向けた探索的研究
—姿勢・頸部・体幹機能への統一的介入の効果検証—

○濱口 雄一、天白 夏未、竹内 元輝、山本 将秀、向井 孝帆、中井 一平、平野 成果、
前田 遥、大形 弘樹
公益社団法人地域医療振興協会 志摩地域医療福祉センター

O-71 介護予防事業参加は高齢期の生活満足感の加齢変化に関連する
～山県市一般高齢者調査による横断的検討～

○岸本 泰樹¹⁾、早矢仕 美穂²⁾
1) 合同会社 リハの木、2) 山県市役所 福祉課

O-72 椅子の高さが Sit-to-Walk 過渡期のステップ CV に与える影響

○森川 真帆¹⁾、伊井 公一¹⁾、高田 祐平¹⁾、村田 由芽乃¹⁾、伊藤 秀輔¹⁾、金井 章²⁾
1) 医療法人光生会 赤岩病院、2) 豊橋創造大学 保健医療学部 理学療法学科

一般口述 13

第4会場(1F 第4ホール) 14:20～15:20

[運動器 4]

座長：加藤 俊宏(三重大学医学部附属病院)
櫻井 伸哉(名城病院)

O-73 Posterior Oblique Sling 機能の簡便な評価
—Wing test の有用性—

○鞠山 大輝¹⁾、一二 将太²⁾、篠田 光俊²⁾、中宿 伸哉³⁾、山田 高士⁴⁾
1) 医療法人慈和会 吉田整形外科人工関節クリニック リハビリテーション科、
2) 医療法人慈和会 吉田整形外科あいちスポーツクリニック リハビリテーション科、
3) 徳島文理大学 保健福祉学部 理学療法学科、4) 医療法人慈和会 吉田整形外科病院 整形外科

O-74 右大腿四頭筋断裂術後に対してエコーと拡散型体外衝撃波治療器使用し
経過を追った1症例

○山本 裕紀、太田 憲一郎
わたなべ整形リハビリクリニック

O-75 当法人における医療従事者職員の頸部痛とプレゼンティーズムの関連性

○川村 将司¹⁾、青木 晃大¹⁾、伊藤 秀幸²⁾、田中 宏明¹⁾
1) 医療法人 富田浜病院、2) 宝塚医療大学 和歌山保健医療学部

O-76 両側同時および片側人工股関節全置換術後患者における術後1年間の
歩行中の股関節角度の比較

○川原 りさ子¹⁾、村松 僚太¹⁾、渡部 貴也¹⁾、櫻井 吾郎¹⁾、吉田 信也¹⁾、高橋 郁文¹⁾、
加畑 多文²⁾、八幡 徹太郎¹⁾³⁾
1) 金沢大学附属病院 リハビリテーション部、2) 金沢大学附属病院 整形外科、
3) 金沢大学附属病院 リハビリテーション科

O-77 回復期リハビリテーション病棟入院患者における座位行動指標の変化および
FIM 運動項目との関連

○大野 修平¹⁾、則竹 賢人¹⁾、多田 拓生¹⁾、福井 聖人¹⁾、吉原 稜¹⁾、林 尊弘²⁾
1) 医療法人社団喜峰会 東海記念病院、2) 愛知医療学院大学 リハビリテーション学部

O-78 股関節 OA 患者における FABER 寛骨非固定・固定所見の臨床的意義

○西山 勇輝¹⁾、片岡 亮人¹⁾、藁科 秀紀²⁾、松原 隆将²⁾、北村 伸二²⁾、竹上 靖彦³⁾
1) 名古屋人工関節整形外科 リハビリテーション科、2) 名古屋人工関節整形外科 整形外科、
3) 名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻 バイオメディカルイメージング情報科学

ポスター発表 プログラム

11月21日(土) ポスター会場(2F 第1展示室 AB)

ポスター1-A

13:10～14:10

[神経1]

座長: 小桑 隆(シュポーン株式会社)

P-001 三次元歩行分析を用いて長期反復ボツリヌス治療(約14年間、33回)の効果を追跡した脳卒中片麻痺患者の1症例

○谷川 広樹¹⁾、伊藤 翔太²⁾、寺西 利生¹⁾、加賀谷 齊³⁾

1) 藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科、2) 藤田医科大学病院 リハビリテーション部、
3) 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

P-002 足関節・足部の可撓性を有するプラスチック型短下肢装具装着時の歩行時下肢筋活動の特徴 —脳卒中片麻痺患者2例による予備的検討—

○藤川 諒也¹⁾、荒木 督隆¹⁾、長岡 侑奈¹⁾、水江 順子¹⁾、古本 京平¹⁾、高尾 和孝¹⁾、
土山 裕之¹⁾、山本 信孝²⁾、市村 直樹³⁾

1) 医療法人社団浅ノ川 金沢脳神経外科病院 リハビリテーションセンター、
2) 医療法人社団浅ノ川 金沢脳神経外科病院 脳神経外科、3) 株式会社 市村ブレース

P-003 麻痺側歩幅の変動に関連する運動学的因子の検討 —片麻痺歩行分析による探索研究—

○鈴木 森大¹⁾、大須賀 智¹⁾、小澤 翔吾²⁾、本島 直之³⁾

1) 社会福祉法人 農協共済中伊豆リハビリテーションセンター、2) 平塚市民病院 リハビリテーション技術科、
3) 昭和医科大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻

P-004 マーカレスモーションキャプチャを活用した片麻痺の定量的解析法の開発に向けた予備的検討

○栗木 隆誠¹⁾、大高 洋平¹⁾、平野 哲¹⁾、大塚 圭³⁾⁴⁾、山田 純也²⁾、小川 浩紀¹⁾

1) 学校法人藤田学園 藤田医科大学七栗記念病院、2) 学校法人藤田学園 藤田医科大学病院、
3) 藤田医科大学 保健学研究科、4) 愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法専攻

P-005 脳卒中片麻痺患者に対して3次元動作計測装置を使用し装具の検討を行った一例

○森村 元¹⁾、松川 啓太¹⁾、佐々 遼馬¹⁾、森井 慎一郎¹⁾、櫻井 宏明²⁾、清水 康裕³⁾

1) 医療法人松徳会 花の丘病院 リハビリテーション科、2) 藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科、
3) 医療法人松徳会 花の丘病院

P-006 ポストポリオ症候群患者に対して、三次元動作計測装置を用いて歩行評価を実施した一例

○大屋 優太¹⁾、佐々 遼馬¹⁾、松川 啓太¹⁾、森井 慎一郎¹⁾、櫻井 宏明³⁾、清水 康裕²⁾

1) 医療法人松徳会 花の丘病院 リハビリテーション科、2) 医療法人松徳会 花の丘病院、
3) 藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科

ポスター1-B

13:10～14:10

[運動器1]

座長: 中山 善文(光生会病院)

P-007 大腿骨近位部骨折患者におけるリハビリ進捗確認の定型化が在院日数に及ぼす影響

○日比野 翔太、松重 好男、高橋 正子

医療法人三九会 三九郎東リハビリテーション病院

P-008 大腿骨近位部骨折患者の術後2週間における歩行能力に影響する因子

○倉田 秀健、佐野 貴洋、清水 福之信、長沼 豪、本多 成史
JA 愛知厚生連 安城更生病院

P-009 大腿骨近位部骨折患者における入院時の位相角と退院時のバランス能力との関連

○尾田 健太、太田 和希、嶋 洸詔、石川 真矢、山下 裕太郎
JA 静岡厚生連 遠州病院

P-010 大腿骨近位部骨折患者における術後早期歩行速度と体成分分析指標との関連

○辻本 青矢
磐田市立総合病院

P-011 大腿骨近位部骨折の骨折タイプの違いが、四頭筋筋力や歩行機能、ADL 動作など身体機能に与える影響について

○吉田 岳志
社団主体会 小山田記念温泉病院

P-012 大腿骨近位部骨折患者における体幹筋力と歩行・バランス能力との関連

○熊谷 匡晃¹⁾、大西 洋平¹⁾、奥山 あずみ¹⁾、加藤 大知¹⁾、今倉 かなえ¹⁾、浅沼 邦洋²⁾、奥野 一真²⁾
1) 三重県厚生連松阪中央総合病院 リハビリテーションセンター、2) 三重県厚生連松阪中央総合病院 整形外科

ポスター 1-C

13:10～14:10

[内部障害 1]

座長：苗村 健二（三重県立志摩病院）

P-013 呼吸負荷を指標とした活動自己管理支援を行った声門下癌患者の一例

○永田 達也¹⁾、三谷 佑史²⁾、高木 寛人¹⁾
1) 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、2) 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

P-014 先天性心疾患の術後早期から RTX と立位離床の導入により呼吸状態の改善が認められた症例

○高橋 和希、平工 実奈子、石川 恭平、栗本 大資、大野 裕也、瀬古 実紅
地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター

P-015 歩きスマホの有無による呼吸負荷の違いについての検討

○高田 天晴¹⁾、岡田 彩伽²⁾、田澤 怜奈¹⁾、天野 優吾³⁾、川合 悠月⁴⁾、岩井 宏治⁵⁾
1) 国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学医学部附属病院、2) 医療法人純正会 小牧第一病院、3) 医療法人社団喜峰会 東海記念病院、4) 医療法人徳洲会 吹田徳洲会病院、5) 星城大学 リハビリテーション学部

P-016 間質性肺疾患患者の30秒椅子立ち上がりテストに関連する因子の検討—筋量、筋力および運動時筋酸素動態の観点から—

○木田 洋希¹⁾⁴⁾、高橋 宏和¹⁾、後藤 大地¹⁾、佐々木 晴子¹⁾、木村 元宏²⁾、辻村 康彦³⁾、田平 一行⁴⁾
1) トヨタ記念病院 リハビリテーション科、2) トヨタ記念病院 呼吸器内科、3) 平松内科・呼吸器内科 小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック、4) 畿央大学大学院 健康科学研究科

P-017 市中肺炎入院患者における退院時の SPPB 各下位項目と歩行自立の関連

○黒田 大智、安田 勇士、高木 清仁
春日井市民病院 リハビリテーション技術室

P-018 呼吸困難と頻回な排泄動作が活動性低下に関与した高齢内部障害患者の一症例
—低負荷反復運動と在宅生活を見据えた排泄・住環境支援—

○栗田 淳一郎

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

ポスター 2-A

14:20～15:20

[神経 2]

座長：井元 大介（藤田医科大学病院）

P-019 脳卒中患者の退院時歩行自立における動的姿勢制御能力の重要性
—Mini-BESTest サブスコアを用いた検討—

○佃 洗輝、森口 莉乃、松本 葉音、甲斐 日向多、杉野 貴俊、中尾 章吾、清水 恒良

社会医療法人畿内会 岡波総合病院 リハビリテーション科

P-020 視床を主病変とする脳梗塞後に Body lateropulsion を呈した一例：
理学療法経過と神経ネットワーク解析による検討

○岩佐 厚志¹⁾²⁾、西田 崇人¹⁾³⁾⁴⁾、澤井 舜²⁾⁵⁾、中野 英樹²⁾³⁾

1) 社会医療法人大真会 大隈病院、2) 京都橘大学 健康科学部 理学療法学科、
3) 京都橘大学大学院 健康科学研究科、4) 星城大学 リハビリテーション学部、5) 日本学術振興会

P-021 座位での骨盤右挙上を改善したことで箸操作の実用性が向上した
脳梗塞右片麻痺の一症例

○清原 克哲

医療法人鳳林会 リハビリテーション科

P-022 もやもや病に対する血行再建術前後における姿勢制御戦略の変化
—重心動揺検査を用いた4症例の探索的検討—

○浦野 寛太

富山大学附属病院 リハビリテーション部

P-023 中殿筋前部線維と内腹斜筋斜行線維の筋緊張低下により寝返り動作の
安定性が低下した心原性脳梗塞後の一症例

○溝口 綾人¹⁾²⁾³⁾、稲田 健吾¹⁾²⁾、黒部 正孝³⁾⁴⁾、嘉戸 直樹⁴⁾、鈴木 俊明³⁾

1) 医療法人鳳林会 榊原白鳳病院 リハビリテーション科、2) 榊原白鳳病院 リハビリテーション臨床研究部、
3) 関西医療大学大学院 保健医療学研究科、4) 神戸リハビリテーション衛生専門学校 研究教育センター

P-024 痙攣を呈した脳卒中片麻痺患者の立ち上がり動作へ下腿前傾角度と手すりの位置が
重心軌跡に及ぼす影響

○渡部 友宏、米安 駿也、酒向 敦裕、宮田 大輝、高橋 健太、平良 海樹、松木 悠太

愛知県済生会リハビリテーション病院

ポスター 2-B

14:20～15:20

[運動器 2]

座長：安井 淳一郎（重工大須病院）

P-025 変形性膝関節症患者におけるゴムチューブサポート付き膝装具の効果検証

○小塚 啓登¹⁾、荘司 音想²⁾、柴田 紗知³⁾、大古 拓史⁴⁾

1) 医療法人進英会 かんだ整形外科リウマチ科、2) ラグスタ株式会社、3) KKR 東海病院、
4) 星城大学 リハビリテーション学部

- P-026** TKA 術後患者に対する神経筋電気刺激療法の再検討
～実施方法の標準化が術後早期の膝伸展筋力変化量に与える影響～
○島田 滢
特定医療法人社団勝木会 やわたメディカルセンター
- P-027** 術前に歩行困難であった TKA 術後患者の歩行導入期に免荷リフトを使用し
良好な経過を辿った症例
○市川 花音、倉井 皓彬、岡本 直樹
特定医療法人障純会 武内病院
- P-028** 外見の変形を認めない膝関節痛症例に対し大腿骨前脂肪体の機能に着目し
介入した一症例
○細川 聖光
社会福祉法人洗心福祉会 地域総合ケアセンター津介護老人保健施設シルバーケア豊壽園
- P-029** 人工膝関節全置換術後の病棟における関節可動域運動方法の変更が
術後2週の身体運動機能に与える影響
—CPM から非能動型展伸・屈伸運動訓練補助器具への変更—
○金山 聖、糸川 秀人、谷中 惇、畠 昌史、二橋 亮介
富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院
- P-030** 膝関節授動術後に屈曲制限が残存した一症例
—超音波画像診断装置を用いた大腿骨前脂肪体の定性的評価に着目して—
○中嶋 俊太郎
医療法人 こまつ整形外科クリニック

ポスター2-C

14:20～15:20

[地域・健康1]

座長：澤田 智司（P5訪問看護リハビリセンター）

- P-031** 地域在住中高齢者におけるフレイル評価と自律神経活動を組み合わせた探索的検討
○岩ヶ谷 佳那、菅沼 惇一、袴田 友樹、松村 佑介、山本 晨平
中部学院大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科
- P-032** 通所型サービス A における編み物教室での役割獲得が社会参加の拡大に
寄与した一事例
○田畑 陸¹⁾、堀田 陽平¹⁾、古河 円¹⁾、酒井 有紀²⁾、霜下 和也²⁾
1) 特定医療法人社団勝木会 やわたメディカルセンター 健康スタジオ 加賀温泉駅前、
2) 特定医療法人社団勝木会 やわたメディカルセンター 在宅サービス部
- P-033** 通所リハビリテーション利用者における運動耐容能と身体機能の関連性について
○塩谷 美波¹⁾、高木 亮輔²⁾
1) JA 静岡厚生連 中伊豆温泉病院、2) JA 静岡厚生連 通所リハビリテーション リハッピー
- P-034** 短時間通所リハビリテーション利用者における介護度および ADL 変化と転帰の実態
—重度化予防の観点からの後方視的検討—
○天野 心咲、正岡 遼、都築 純平、壹岐 英正
医療法人瑞心会 渡辺病院

P-035 通所介護における SPPB を用いた判定別アプローチによる評価体制構築の試み
— 評価業務の効率化と通所介護計画書への反映率向上を目的として —

○高野 滉大、松井 一人、高橋 和宏、竹野 恭平、多田 篤哉
株式会社ほっとリハビリシステムズ

ポスター 3-A

15:30～16:30

[神経3]

座長：岩佐 厚志(大隈病院)

P-036 重症脳出血、脳梗塞症例における機能予後と回復過程の違い
— 若年層と高齢層別での検討 —

○池田 法子¹⁾、後藤 宗一郎¹⁾、山田 恵美加¹⁾、高橋 千晶²⁾、松下 功²⁾
1) 金沢医科大学病院 リハビリテーションセンター、2) 金沢医科大学 リハビリテーション医学科

P-037 急性期脳卒中患者の発症時 BMI と日常生活復帰後の歩行能力との関係性

○小出 陸登、三村 純一、山口 修平
医療法人済衆館 済衆館病院

P-038 脳卒中患者における入院時の NIHSS と BI の不一致が退院時 ADL に及ぼす影響：
後ろ向き研究

○久世 雪琳¹⁾、市川 花音¹⁾、大塚 亮²⁾、西塚 友槻³⁾、椿井 祐樹²⁾、岡本 直樹¹⁾
1) 特定医療法人暁純会 武内病院、2) ユマニテック医療福祉大学校 理学療法学科、
3) 医療法人大医会 日進おりど病院 リハビリテーション科

P-039 要介護脳卒中者における回復期入院時から退院後7ヶ月までの身体活動量と
骨格筋の量・質を縦断的に評価した一例：症例報告

○山森 圭祐¹⁾、伊神 菜摘¹⁾、芦澤 遼太²⁾、河村 美穂¹⁾、杉浦 英志¹⁾、竹中 裕人¹⁾²⁾
1) 医療法人三仁会 春日井整形あさひ病院、2) 常葉大学 保健医療学部 理学療法学科

P-040 病棟内歩行が自立している脳卒中患者の退院先に影響を及ぼす因子の検討

○大西 優衣香、一色 高彰、大畑 亜紀
医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院

ポスター 3-B

15:30～16:30

[運動器3]

座長：永田 達也(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院)

P-041 ギプス固定下を想定した足趾運動における長母趾屈筋滑走の検討
— 健康者を対象とした超音波動態評価 —

○寺田 僚介
磐田市立総合病院

P-042 陳旧性アキレス腱断裂に対する半腱様筋腱再建術後の歩行再建
— 足圧の定量評価に基づく介入修正が奏功した一例 —

○長坂 知輝、若松 信宏、宇野 達也、松山 太士
社会医療法人 財団新和会 八千代病院

P-043 幻肢痛発症急性期における鏡療法の有用性
—幻肢痛軽減や慢性化予防に有効であった一症例—

○吉井 優平、中田 健太、石黒 幸治
富山大学附属病院 リハビリテーション部

P-044 外側足関節捻挫後の底屈可動域制限が後脛骨筋腱炎の原因と考えられた一症例

○高口 裕行¹⁾、安井 健人¹⁾、大野 貴敏²⁾
1) 大野整形外科クリニック リハビリテーション科、2) 大野整形外科クリニック

P-045 右距骨骨折後の歩行動作改善に足関節の脂肪組織に着目した一症例

○弓手 規矢¹⁾、岡本 和之¹⁾、松石 康平¹⁾、近藤 慎之介²⁾、喜多 晃司³⁾
1) きた整形外科クリニック リハビリテーション科、2) 泉佐野優人会病院 リハビリテーション科、
3) きた整形外科クリニック

P-046 脳出血片麻痺の既往を有する足関節三果骨折術後症例
—自主トレーニングを含めた ADL 指導が良好な動作獲得に寄与した一症例—

○伊藤 匠海
済生会松阪総合病院 リハビリテーション課

ポスター 3-C

15:30～16:30

[内部障害 2]

座長：石橋 貴久彦(岩砂病院・岩砂マタニティ)

P-047 多発性骨髄腫患者に対し血液学的所見と疼痛評価を踏まえて早期離床を進めた一症例

○小川 夏乃彩¹⁾²⁾、杉野 達也¹⁾、練木 いくみ¹⁾、伊藤 正樹¹⁾、青木 佑介¹⁾、辻 聡浩¹⁾、
水谷 実²⁾
1) JA 三重厚生連 鈴鹿中央総合病院 リハビリテーション科、2) JA 三重厚生連 鈴鹿中央総合病院 血液腫瘍内科

P-048 中枢神経原発悪性リンパ腫の脊髄播種により対麻痺を呈した症例に対し、
易疲労性に配慮した免荷式歩行練習を行った一症例

○木村 凌
地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院

P-049 運動療法が QOL 向上に有効であった化学療法誘発性末梢神経障害(CIPN)の一症例

○川野 清香¹⁾、四十宮 公平¹⁾、渥美 奈緒¹⁾、平川 聡史²⁾
1) 聖隷浜松病院 リハビリテーション部、2) 聖隷浜松病院 支持療法科

P-050 施設入所高齢者における栄養調査報告
—タンパク質に着目して—

○青山 満喜
常葉大学 保健医療学部

P-051 循環器内科・心臓血管外科病棟における
リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算の運用について

○堀内 亮一
名古屋掖済会病院

[神経4]

座長：村井 歩志(コスモスケアサービス 脳梗塞リハビリぬまづ)

P-052 非骨傷性頸髄損傷者に対し TASS を用いた体幹機能評価に基づく介入により座位能力向上を認めた一症例

○東元 菜摘、長瀬 将人
医療法人尚豊会 みたき総合病院

P-053 胸椎後縦靱帯骨化症術後患者に対するベルト電極式骨格筋電気刺激法を用いた歩行再建への試み

○秋津 裕大、山口 友貴
JA 静岡厚生連 中伊豆温泉病院

P-054 脊髄梗塞により対麻痺を呈した患者の症例報告

○野間 竜矢、長瀬 将人
医療法人尚豊会 みたき総合病院

P-055 延髄外側症候群患者に対する独歩獲得を目指した理学療法介入の一例

○麻生 統哉、岡本 峰生
小山田記念温泉病院

P-056 化膿性脊椎炎により対麻痺を呈した一症例に対する簡易型プラスチック短下肢装具の効果

○小路 琴乃、小川 浩紀、蔵田 祐一、林 弘規、高橋 美桜、竹内 悠人、栗木 隆誠、水谷 知史、平野 哲、大高 洋平
藤田医科大学 七栗記念病院

[運動器4]

座長：鈴木 敦(トヨタ記念病院)

P-057 首下がり症候群に対し SHAiR プログラムと全身アライメントに介入した一症例

○岩尾 未来¹⁾、鈴木 正法¹⁾²⁾、松井 聖法¹⁾、吉田 泰久¹⁾
1)医療法人清風会 吉田医院、2)津山整形外科クリニック

P-058 動的椎間孔狭小化と神経機械的感受性に着目した理学療法により歩行耐久性が改善した椎間孔狭窄症例

○大田 啓人
医療法人鳳紀会 可知病院

P-059 上腕骨遠位端骨折後に授動術を施行し肘関節可動域改善を認めた一症例 — 軟部組織に対する介入 —

○南 雅子¹⁾、吉本 真樹¹⁾、守山 知子¹⁾、島貫 景都²⁾
1)石川県立中央病院 医療技術部 リハビリテーション室、2)石川県立中央病院 診療部 整形外科

P-060 骨折続発症に対するリバーズ型人工肩関節置換術後の理学療法経験 — 1 症例の報告 —

○桑山 和明
社会医療法人清光会 岐阜清流病院

P-061 利き脚を踏まえた仙腸関節機能の新たな理論と矯正法

○田澤 宏志郎¹⁾、吉川 雄太郎¹⁾、小林 建斗¹⁾、島崙 崇¹⁾、関野 凌太¹⁾、佐藤 侑恩¹⁾、
加藤 祐哉¹⁾、穴吹 弘毅²⁾、吉岡 一貴³⁾

1) 医療法人社団愛弘会 穴吹整形・脊椎外科クリニック リハビリテーション科、

2) 医療法人社団愛弘会 穴吹整形・脊椎外科クリニック 院長、3) よしおかカイロプラクティック研究所

**P-062 骨粗鬆症性 L2 椎体骨折後患者に対するシュロス法の概念を取り入れた
呼吸・姿勢保持練習**

——事例実験デザインによる身体機能の推移——

○吉田 駿

JCHO 金沢病院

ポスター 4-C

16:40～17:40

[教育・管理 1]

座長：鈴木 啓介（岐阜保健大学）

P-063 臨床実習における物理療法使用経験が学生の理解および臨床判断に与える影響

○森 紀康¹⁾、高木 聖²⁾

1) 医療法人済衆館 済衆館病院 リハビリテーション技術科、2) 常葉大学 保健医療学部 理学療法学科

P-064 当院リハビリテーション部門における経験年数別の医療安全文化の現状と課題

○山口 武夫¹⁾、藤原 潤¹⁾、山下 淳一¹⁾、山崎 達彦²⁾

1) JA 静岡厚生連 中伊豆温泉病院、2) 静岡東都医療専門学校

P-065 臨床実習における学生と指導者の評価差に着目した面談介入の検討

○土山 裕之、山本 信孝

医療法人社団浅ノ川 金沢脳神経外科病院

**P-066 対話を用いたリーダー研修が現場課題の整理と行動意図に及ぼす影響
—リハビリテーション部門における実践報告—**

○大石 義秀¹⁾、佐久間 崇²⁾

1) 医療法人社団綾和会 法人本部、2) 医療法人社団岡崎会 介護老人保健施設 ハイマート有玉

P-067 当院における理学療法士新人教育システムの取り組みと教育効果の検討

○久木 貴寛

JA 静岡厚生連遠州病院

ポスター発表 プログラム

11月22日(日) ポスター会場(2F 第1展示室 AB)

ポスター5-A

9:50～10:50

[神経5]

座長：渡部 友宏(愛知県済生会リハビリテーション病院)

P-068 回復期脳卒中患者に対する反復経頭蓋磁気刺激を用いた介入が歩行再建を促進した一症例

○川畑 真司

社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院

P-069 長下肢装具を用いた前型歩行トレーニングなどを段階的に実施し屋外歩行1km獲得できた脳卒中患者1例
—「お気に入りの靴で外出したい」の実現—

○林 研吾、芝山 龍介

三重県済生会明和病院

P-070 ロボット支援歩行練習により歩行介助量が軽減した重度左片麻痺を呈した慢性期脳出血の1症例

○伊藤 俊貴¹⁾²⁾、尾崎 祐輔¹⁾²⁾、荒井 一樹¹⁾²⁾、堀 翔太¹⁾²⁾

1)株式会社豊通オールライフ ヘルスケア事業部、2)AViC THE PHYSIO STUDIO

P-071 安全懸架装置を用いた理学療法によりバランス機能の改善を認めた橋梗塞の一症例

○山本 大地

南医療生協かなめ病院

P-072 重度感覚障害を呈した被殻出血例に対する段階的装具戦略と視覚フィードバックを用いた歩行再獲得

○竹永 悠人、平尾 奈緒美

医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院

P-073 実用歩行が困難であった被殻出血症例に対し、足底感覚入力訓練により麻痺側立脚期の安定化と独歩再獲得に至った一症例

○波多野 琉稀、原田 亮、小久保 翔平

岡崎市民病院

ポスター5-B

9:50～10:50

[運動器5]

座長：河合 涼(藤田医科大学岡崎医療センター)

P-074 大腿骨転子部骨折術後症例における疼痛慢性化リスクへの予防的介入～アクセプタンス&コミットメント・セラピーを用いた一症例～

○小久井 香純

医療法人仁医会 あいちリハビリテーション病院

**P-075 総合型地域スポーツクラブにおける理学療法士の役割
ーヴィアティン三重バスケットボール・バレーボールチームへの帯同報告ー**

○高田 拓人¹⁾²⁾、柴山 靖¹⁾、椿井 裕樹¹⁾、小出 益徳¹⁾

1) 専門学校ユマニテク医療福祉大学 理学療法学科、2) 医療法人 MSMC みどりクリニック

**P-076 座位姿勢に着目した理学療法により立ち上がり動作が可能となった
総胆管結石性胆管炎後の廃用症候群の一症例**

○稲田 健吾¹⁾²⁾、清原 克哲²⁾³⁾、中森 友啓¹⁾²⁾、嘉戸 直樹⁴⁾、鈴木 俊明⁵⁾

1) 医療法人鳳林会 榊原白鳳病院、2) 医療法人鳳林会 榊原白鳳病院 リハビリテーション臨床研究部、
3) 介護老人保健施設さくら苑 通所リハビリテーション、4) 神戸リハビリテーション衛生専門学校、
5) 関西医療大学

P-077 体外衝撃波治療施行患者における疼痛評価(NRS)の推移

○西村 洋、木部 汰一、金森 裕一、高柳 伸之

医療法人社団高伸会 伊豆高原メディカル たかやなぎ整形外科

P-078 整形外科クリニックにおける運動器リハビリテーション患者の初回処方完遂率の検討

○桑原 太樹

萩原整形外科リウマチクリニック

**P-079 慢性疼痛患者における安静時血圧および身体活動量が
中枢性感作関連症状に及ぼす影響：予備的研究**

○佐久間 俊輔¹⁾、瀧本 美月¹⁾、鈴木 祥吾¹⁾、坂口 光晴¹⁾、金原 一宏²⁾、北澤 浩¹⁾

1) 医療法人 財団医正会 二川病院、2) 聖隷クリストファー大学大学院

ポスター5-C

9:50～10:50

[内部障害3]

座長：河邨 誠(JA 愛知厚生連 海南病院)

P-080 長期血液透析中の腰部脊柱管狭窄症術後患者において自宅退院を目標とした一症例

○中川 知哉¹⁾、望月 一磨¹⁾、日高 魁人¹⁾、尾熊 洋子¹⁾、渡邊 佳織²⁾

1) 独立行政法人地域医療機能推進機構 三島総合病院 リハビリテーションセンター、
2) 独立行政法人地域医療機能推進機構 三島総合病院 腎臓内科

**P-081 腎臓リハビリテーション普及に向けた地域ネットワークの構築
ー愛知腎臓リハビリテーションネットワーク設立からの取り組みー**

○日比野 貴志¹⁾、中村 智哉⁴⁾、齋藤 広樹²⁾、竹谷 健吾³⁾、小関 裕二⁴⁾

1) 医療法人偕行会 偕行会城西病院 技術部リハビリ課、
2) 社会医療法人 財団新和会 八千代病院 総合リハビリセンター、
3) トヨタ記念病院 第三診療室 リハビリテーション科、
4) 特定医療法人衆済会 増子記念病院 リハビリテーション科

P-082 杖歩行における歩行時の最大足底圧の変化

○小邑 丞太郎¹⁾、安藤 陽真²⁾、中垣内 匠³⁾、浅野 彪吾⁴⁾、鈴木 啓介⁵⁾

1) 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター リハビリテーション技術科、
2) 医療法人神奈川せいわ会 相模大野リハビリテーション病院、3) 高山赤十字病院、
4) 医療法人社団志朋会 加納渡辺病院、5) 岐阜保健大学 リハビリテーション学部 理学療法学科

**P-083 COPD を併存する中等度肺塞栓症患者に対し、
右心負荷を考慮した自転車エルゴメーターによる理学療法が奏功した1症例**

○村松 美優、木田 洋希、後藤 大地、高橋 宏和
トヨタ自動車株式会社 トヨタ記念病院

**P-084 訪問看護ステーションにおける心不全訪問リハの課題と
セルフモニタリングの関連要因**

○池田 拓史、石田 香織、酒井 広勝
訪問看護ステーション リハケア芦城

ポスター6-A

11:00～12:00

[神経6]

座長：石野 晶大(国立長寿医療研究センター)

**P-085 頻回な嘔吐を呈した重症くも膜下出血患者に対し
多職種連携により離床が可能となった一症例**

○徳永 小春¹⁾、落合 康平¹⁾、梅原 健¹⁾、植松 真世¹⁾、青樹 ひなた¹⁾、前田 仁子²⁾、
深澤 恵児³⁾、関口 健一¹⁾
1) 独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター リハビリテーション科、
2) 独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター 看護部、
3) 独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター 脳神経外科

P-086 重度感覚障害を呈した中枢神経疾患患者に対する水中運動療法

○土屋 快
JA 静岡厚生連中伊豆温泉病院

P-087 義歯装着の有無が脳卒中片麻痺患者の筋力及びバランス能力に与える影響

○松元 晴香¹⁾、杉浦 健太¹⁾、椎名 哲郎²⁾、畠田 凜花¹⁾、富田 憲¹⁾、吉田 光由²⁾、
金森 大輔³⁾、角田 哲也⁴⁾、平野 哲⁵⁾、大高 洋平⁵⁾
1) 藤田医科大学 七栗記念病院 リハビリテーション部、2) 藤田医科大学 医学部 歯科・口腔外科学講座、
3) 藤田医科大学 医学部 七栗記念病院 歯科、4) 藤田医科大学 医学部 連携リハビリテーション医学講座、
5) 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

**P-088 大腿骨頸部骨折術後に脳血管疾患を併発するも、家族協力と介助指導、
環境設定により自宅退院に至った一症例**

○後藤 亮太、日比野 翔太、松重 好男、高橋 正子
医療法人三九会 三九朗東リハビリテーション病院

P-089 上行性網様体賦活系を促した理学療法介入の一症例

○西村 一真、世古 大輔、新堂 翔平
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 三重県済生会明和病院

P-090 全人工股関節置換術後の患者支援アプリ導入の状況と歩行能力に与える影響

○坪川 千尋¹⁾、米村 好真¹⁾、桑原 征利¹⁾、向嶋 裕¹⁾、川端 空¹⁾、小平 祐梨¹⁾、北出 一平²⁾、津向 伸哉³⁾

1) 越前町国民健康保険織田病院 リハビリテーション室、2) 福井大学医学部附属病院 リハビリテーション部、

3) 越前町国民健康保険織田病院 整形外科

P-091 スマートフォンアプリケーションを活用した側臥位での股関節伸展関節可動域テストの妥当性と信頼性

○天野 徹哉¹⁾、縣 信秀²⁾、山本 武¹⁾

1) 常葉大学 保健医療学部 理学療法学科、2) 愛知淑徳大学 健康医療科学部 医療貢献学科 理学療法専攻

P-092 高度脚長差を伴う若年変形性股関節症患者に対する人工股関節全置換術後の歩容改善に着目した理学療法の経験

○一本松 優馬、則竹 賢人、多田 拓生、福井 聖人

医療法人社団喜峰会 東海記念病院 理学療法科

P-093 脊椎固定術後に THA を施行し靴下着脱動作を獲得した症例

○天堀 舞子

医療法人 KAG 名古屋人工関節整形外科

P-094 構造的脚長差が残存した人工股関節全置換術後の自覚的脚長差に対し、ヒールパッドを併用した理学療法介入により早期に歩容改善を認めた一症例

○梨谷 智唯、畠 昌史、二橋 亮介、糸川 秀人、谷中 惇

富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院

P-095 長期間にわたり形成された跛行パターンを有する THA 患者に対する理学療法介入～術後運動再学習に着目した一症例～

○居軒 成星

社会医療法人厚生会 中部国際医療センター

P-096 当院訪問リハビリテーション終了者の特徴～目標達成による終了者に着目して～

○山本 耕平、竹永 悠人、吉田 岳志、野呂 賢汰、岸 有紗、奥山 瑞希、谷口 良輔、石川 千恵、岩月 律道、岡本 峰生

医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院

P-097 通所リハビリテーションでの長期介入により歩行能力向上を認めた生活期脳卒中患者の一症例

○赤堀 玄武

藤田医科大学病院

P-098 医療保険対応の多系統萎縮症患者に対し理学療法士が
リハビリマネジメントを行った一症例
～介護保険導入及び在宅生活支援体制構築の経験～

○原口 優美子

P5 訪問看護リハビリセンター

P-099 通所介護における機能訓練ニーズと理学療法士の役割
—利用者家族調査に基づく検討—

○奥村 裕介

社会福祉法人大和高原育成福祉会 デイサービスセンターときの音色

P-100 デイサービス利用者満足度調査を活用したサービス改善の効果

○岡山 裕美¹⁾、田中 直樹²⁾、大工谷 新一¹⁾

1) 北陸大学大学院 医療保健学研究科、2) 株式会社リハライズ

ポスター7-A

13:10～14:10

[神経7]

座長：袴田 友樹（中部学院大学）

P-101 末梢性顔面神経麻痺の1ヶ月予後に関連する臨床因子の探索
—当院における成績—

○横道 俊彦、丸山 高志、川崎 秀幸

医療法人尚豊会 みたき総合病院

P-102 表面筋電計を用いた腓骨神経麻痺一症例の回復過程
～歩行中の筋活動のタイミングに着目して～

○野々山 絵里¹⁾、星野 高志²⁾、高津 志歩¹⁾、大高 恵莉¹⁾

1) 医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院、2) 医療法人豊田会 刈谷豊田東病院

P-103 意思決定、表出に関わった多系統萎縮症の一例
～家族間の意見の相違から合意へ～

○水谷 智恵美、近藤 雅哉、中村 拓也

医療法人社団主体会 主体会病院 総合リハビリテーションセンター

P-104 多系統萎縮症患者に対して Welgain を使用し装具の検討を行った一例について

○今井 悠

医療法人松徳会 花の丘病院

P-105 障害児を持つ主養育者の育児負担感に影響を与える因子の検討

○伊藤 愛弓、大畑 直哉、清水 幸実、伊藤 寿収、伊藤 洋平

医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院

P-106 座位での運動と環境に着目したパーキンソン病の一症例
～QOL 低下予防を図るためのアプローチ～

○土屋 裕規¹⁾、中村 まなか¹⁾、大沼 俊博²⁾

1) アイビーメディカル株式会社 新舞子すみれ訪問看護ステーション、

2) アイビーメディカル株式会社 リハビリテーション教育部

P-107 急性期病棟における転倒インシデントデータ分析に基づく

地域包括医療病棟での転倒防止戦略

～ADLコーディネーターによる時間軸に着目した介入への取り組み～

○浜池 孝徳¹⁾、森谷 真衣¹⁾、大和 翔子¹⁾、宮西 洋介¹⁾、前田 美波¹⁾、小林 拓矢¹⁾、
山川 雄亮¹⁾、三浦 健洋¹⁾、小田 裕子²⁾、眞柴 智³⁾

1) 金沢医科大学 氷見市民病院 リハビリテーション部、2) 金沢医科大学 氷見市民病院 看護部、

3) 金沢医科大学 氷見市民病院 救急科

P-108 当院におけるリハビリテーション栄養口腔連携体制加算の取り組み

○青木 崇洋¹⁾、森 悦子¹⁾、彦坂 斐香¹⁾、深谷 直美¹⁾、荒木 清美¹⁾、平塚 智康¹⁾、
森田 香織²⁾、堀口 明彦³⁾、松浦 広昂⁴⁾

1) 藤田医科大学 ばんだね病院 リハビリテーション部、2) 藤田医科大学 ばんだね病院 看護部、

3) 藤田医科大学 ばんだね病院 消化器外科、4) 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

P-109 当院における多職種連携による転倒転落軽減への取り組み

○土屋 隆行

医療法人桂名会 重工大須病院

P-110 外来心臓リハビリテーションおよび心肺運動負荷試験の新規導入プロセスと

経営的妥当性の検証

～事前シミュレーションと初期運用実績の比較～

○齋藤 円果、岡本 直樹

特定医療法人障純会 武内病院 リハビリテーション部

P-111 介護事業会社における経営体制改革が従業員満足度に及ぼす影響

—3年間の縦断的調査—

○大工谷 新一¹⁾、田中 直樹²⁾、岡山 裕美¹⁾

1) 北陸大学大学院 医療保健学研究科、2) 株式会社リハライズ

P-112 リハビリテーション科内における自己カルテ監査

○織田 洋輔、城戸 智之

富山県済生会富山病院

P-113 地方都市の一般市民における呼吸器疾患および呼吸リハビリテーションの認知度と

潜在的換気障害の実態：煙曝露・健康関連 QOL との関連

○松村 佑介、千鳥 司浩、菅沼 惇一、袴田 友樹、岩ヶ谷 佳那

中部学院大学 看護リハビリテーション学部 理学療法学科

P-114 ボッチャ大会「花の丘カップ」を通じた地域住民の社会参加促進と

リハビリテーション推進の効果検証

—学校・地域機関と連携した広報戦略による多世代交流の実現—

○玉置 透馬¹⁾²⁾³⁾、山路 勇太¹⁾、深田 龍¹⁾

1) まつさかボッチャ大会実行委員会、2) メディケア・リハビリ訪問看護ステーション松阪、

3) デイセンターリハビリプラザなでこ

P-115 理学療法士による高齢者サロン派遣事業の意義と有効性の検討
～地域住民の理解度と行動変容意欲に与える影響について～

○佐藤 葉積、古田 博之、石原 朋晃
社会医療法人宏潤会 大同みどりクリニック

P-116 地域貢献活動に対する療法士の認識と活動推進に向けた課題

○石橋 駿¹⁾、石川 千尋¹⁾、谷野 元一¹⁾、戸田 芙美²⁾
1) 藤田医科大学岡崎医療センター リハビリテーション部、2) 藤田医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座

P-117 足関節三果脱臼骨折術後の関節拘縮に対し、自費リハビリテーションが奏功し
スポーツ活動復帰に至った一症例

○川野 大二郎
浜松市リハビリテーション病院

ポスター8-A

14:20～15:20

[神経8]

座長：芦澤 遼太(常葉大学)

P-118 Welgain を使用した痙縮評価の有用性の検討について
— 健常者・片麻痺者間での比較検討 —

○佐々 遼馬
医療法人松徳会 花の丘病院

P-119 歩行中の方向転換動作の改善には支持側の中殿筋後部線維の筋活動に
着目する必要があった脳梗塞左片麻痺の一症例

○竹内 航平¹⁾²⁾、清原 克哲¹⁾²⁾、嘉戸 直樹³⁾、鈴木 俊明⁴⁾
1) 医療法人鳳林会、2) 榊原白鳳病院 リハビリテーション臨床研究部、
3) 神戸リハビリテーション衛生専門学校 研究教育センター、4) 関西医療大学大学院 保健医療学研究科

P-120 歩行修正自立を目指した重症脳出血左片麻痺患者に対する理学療法
— 体幹機能とバランス戦略に着目して —

○成田 聖羅¹⁾、三浦 卓¹⁾、東 虎太郎¹⁾、今田 美穂¹⁾、吉鶴 さやか¹⁾、菊池 一道¹⁾、
榊原 千香子¹⁾、山本 嵩史²⁾
1) 医療法人鉄友会 宇野病院 リハビリテーション部、2) 医療法人鉄友会 宇野病院 リハビリテーション科

P-121 くも膜下出血におけるクラゾセンタンの使用がリハビリテーション経過に及ぼす影響

○川本 空¹⁾、畑迫 茂樹²⁾
1) 三重県厚生連 松阪中央総合病院 リハビリテーションセンター、
2) 中部リハビリテーション専門学校 理学療法学科

P-122 右外腹斜筋斜行線維および縦行線維の筋緊張低下が右立脚中期における
右足関節の正常な背屈運動を妨げていた脳出血の一症例

○中森 友啓¹⁾²⁾、後藤 淳³⁾、鈴木 俊明⁴⁾
1) 医療法人鳳林会 榊原白鳳病院、2) 医療法人鳳林会 榊原白鳳病院 リハビリテーション臨床研究部、
3) スミレ会グループリハビリテーション法人本部、4) 関西医療大学

P-123 手術後患者における膝蓋骨直上周径の臨床的に意義のある最小変化量

○石井 康太¹⁾、天野 徹哉²⁾、石川 直矢¹⁾、佐々木 健太¹⁾

1) あま市民病院 医療技術部 リハビリテーション室、2) 常葉大学 保健医療学部 理学療法学科

P-124 TKA 術後患者の KOOS に骨粗鬆症の有無が与える影響

○堀田 亮太郎

かみいち総合病院

P-125 TKA 患者における術前後 TUG と身体機能の関連

○佐野 貴洋

JA 愛知厚生連 安城更生病院

P-126 当院の片側 TKA 患者における術前 KSS を用いた退院時膝屈曲 ROM 制限の予測

○松下 健¹⁾、田中 誠也²⁾、木下 裕之¹⁾、南谷 将康¹⁾、森 智実¹⁾、榊原 脩太¹⁾、恒本 順也¹⁾、大橋 暁¹⁾、谷 知久¹⁾、大橋 俊郎¹⁾

1) 医療法人大輪会 大橋・谷整形外科、2) 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 先端医療開発推進センター

**P-127 人工膝関節全置換術後の退院時膝関節屈曲 130° 到達に関連する因子の検討
—術後1週膝関節屈曲 ROM のカットオフ値の算出—**

○吉原 遼¹⁾、坂口 直史¹⁾、青島 健人¹⁾、岩本 香澄¹⁾、長嶋 隼也¹⁾、塚本 敏也²⁾

1) 医療法人社団平成会 藤枝平成記念病院 リハビリテーション部、2) 常葉大学 健康科学部 静岡理学療法学科

**P-128 高位脛骨骨切り術後の荷重開始時期が膝伸展筋力に影響を及ぼすか
—免荷群と早期荷重群の比較—**

○熊谷 知奈実¹⁾、浅見 峻平¹⁾、渡井 陽子¹⁾、赤羽根 良和²⁾

1) 医療法人偕行会 名古屋共立病院 リハビリテーション部、2) さとう整形外科 リハビリテーション科

**P-129 視覚および聴覚フィードバックを用いた起立練習により
下肢荷重量と歩行能力の改善を認めた一症例**

○中島 健太、石野 聡

医療法人社団主体会 主体会病院

P-130 回復期運動器疾患患者における歩行自立度と身体機能の比較

○坂口 春香、安井 淳一郎

医療法人桂名会 重工大須病院

**P-131 大腿骨近位部骨折術後患者の急性期病院における FIM 効率と
自宅復帰に関連する因子の検討**

○西塚 友槻¹⁾、大塚 亮²⁾、熊崎 博昭¹⁾、中西 亨¹⁾、西尾 和晃¹⁾、大島 明³⁾

1) 医療法人大医会 日進おりど病院 リハビリテーション科、2) ユマニテック医療福祉大学 理学療法学科、
3) 医療法人大医会 日進おりど病院 整形外科

P-132 膝関節運動補助装具の併用によって歩行パフォーマンスの日差変動が縮小した不安定型大腿骨転子部骨折術後の一例

○本間 友己、生田 旭洋、識名 満希子、宇井 瑞希、早野 充浩、佐藤 晃、角 友華、
二宮 康樹、石黒 正樹

名古屋市立大学医学部附属リハビリテーション病院

P-133 脛骨高原骨折患者に対し早期荷重練習を開始した症例

○森滝 颯真

特定医療法人録三会 太田病院